



令和3年3月
摂津市立味生小学校

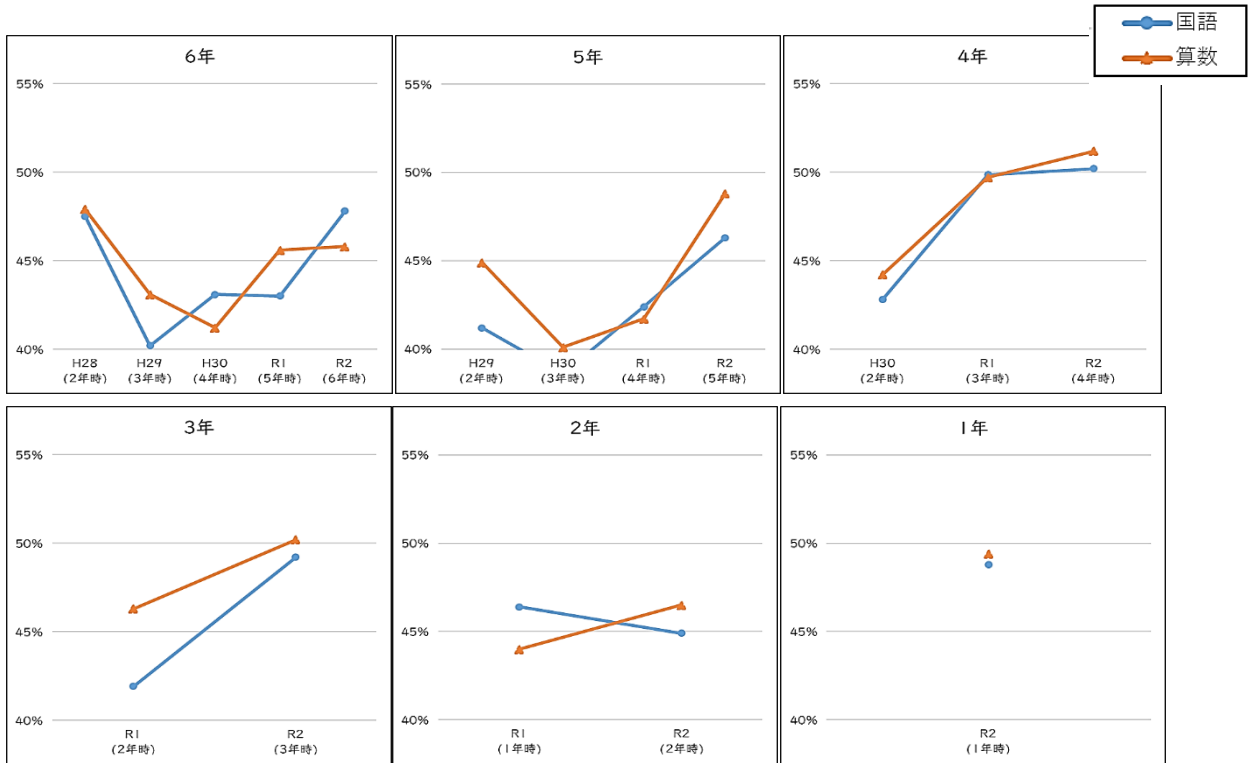
いつも本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

1月20日に実施しました摂津市学力定着度調査の結果を返却いたします。味生小学校全体の結果としては、平均正答率が上昇傾向にあります。しかし、基礎・基本の定着や活用する力を問う問題に課題があり、今後も基礎・基本を活用した言語活動を中心に据えた授業づくりと学習環境の整った学級づくりに努めてまいります。

今後も学校はご家庭や地域との連携を強め、子どもたちの成長を支えてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

同一集団の経年比較

これまでの学年から平均正答率がどう変化したかをグラフにしました。全国との比較もしやすいように、全国平均を50%と設定しています。



正答率の高い問題

国語 文章を書く

→文章の書き方の指導をくり返し行いました。国語で学習したことを他の教科や行事の振り返りなどの書く活動で活用したことが正答率の上昇につながったと考えます。

算数 計算問題

→授業の最初に計算を取り入れ、定着をはかったことが要因と考えられます。

正答率の低い問題

国語 漢字の読み書き・文章の読み取り

算数 考え方を説明するなどの活用問題

→授業で身に付けた力を活用したり発展させたりする場を設定した授業づくりをめざします。

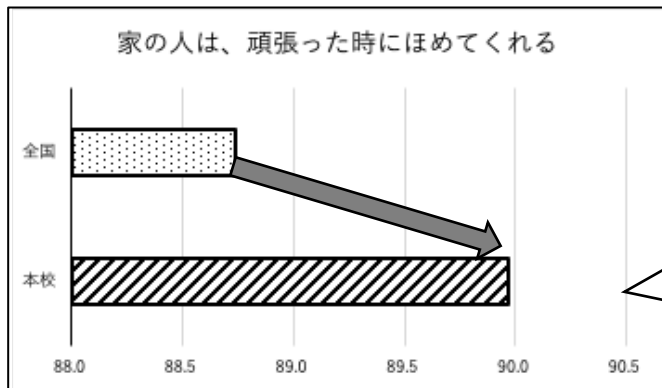
授業で学習したことを他の場面で活用できるように

授業計画を見直してまいります!

i check(児童質問紙)の結果より (特徴が見られる項目)

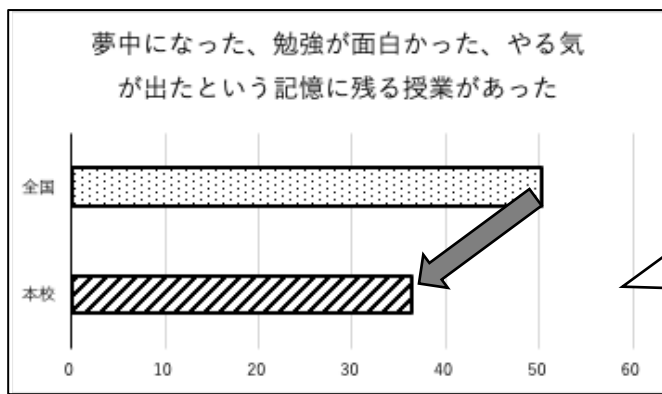
自己肯定感に関すること

※自己肯定感とは自分で自分を認める心が備わっているかということや、周りの人から認められているかと思っているかなど、自己評価や承認欲求の充実の度合いをさします。



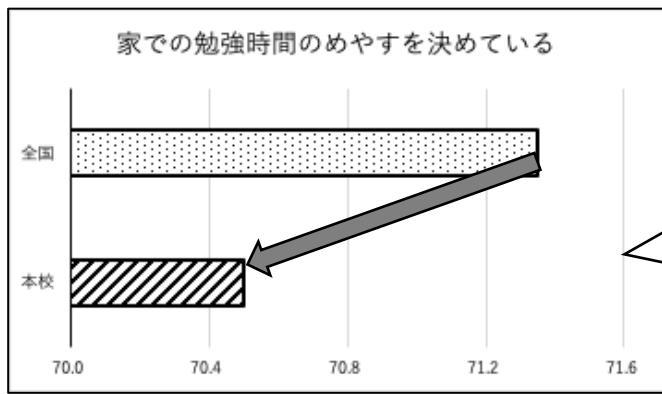
温かく子どもに寄り添い、気持ちを共感的に理解しようとされている保護者の姿勢が子どもたちにきちんと伝わっています。

学習意欲に関すること



学力の定着とともに、子どもたちが、「やってみたい」「役に立つ」「力がついた」と思える授業づくりの研究を進めてまいります。

学習習慣に関すること



自分に合った課題を見つけ、計画して取り組む力が求められています。まずは、ご家庭で毎日の学習計画を一緒に立て、取り組んでみてはいかがでしょうか。

i checkで確認できる子どもたちの自己肯定感・学習意欲・学習習慣は学力の向上と大きく関係しています。普段の授業で、子どもたちがしっかりとした目標を持ち、自ら考え、友達と協働して深めていくような「主体的・対話的で深い学び」ができるよう日々研究を進めるとともに、子どもたちのやる気アップにつながる学習環境の整備や心のケア、集団づくりに取り組んでまいります。ご家庭でも、引き続きお子さんへのご支援をよろしくお願いたします。